

平成23年3月22日

岩手大学農学部教員公募

1. 対象者

(1) 所属・職名：応用生物化学課程 助教 1名

(2) 専門分野：応用微生物学

微生物資源の有効・高度利用を目的として、微生物および微生物酵素の持つ多種多様な機能・特性を化学的、生物学的手法で解明し、産業への応用について教育研究を行う。

(3) 担当授業科目：

学部：微生物生理機能学，微生物学実験，卒業研究，応用生物化学演習Ⅰ，Ⅱ（分担）

(4) 資格条件：ア．博士（またはPh.D.）の学位を有し，上記専門分野において優れた業績を有する者

イ．上記専門分野の教育・研究に関する十分な能力と意欲を有し，課程および学部の運営に積極的に取り組んでいただける者

(5) 任用予定：平成23年10月1日以降できるだけ早い時期

2. 提出書類

(1) 履歴書（写真添付）：1通

(2) 研究業績一覧：下記の分類に従って，A4版横書きに年代順に記載する。

A. 著書・訳書－著者等（編，単著，共著，分担），発行年，書名（分担項目），出版社，通頁

B. 学位論文－著者（発行年），題目，大学名

C. 総説・論説－著者（単著，共著，分担），発行年，題目，誌名，巻（号），通頁

D. 原著論文－全著者，年，題目，誌名，巻（号），通頁

(a) 学術雑誌，(b) 紀要，(c) プロシーディングスに分けて記載する。

著者名にアンダーラインを付し，コレスポンディングオーサーあるいは筆頭著者とイコールコントリビューションの場合は二重のアンダーラインを付ける。但し，論文にその記載がある場合に限る。

E. その他（報告書・事業報告書など）

F. 特許・設計など

G. 国際学会発表（最近5カ年）

H. 国内発表（最近5カ年）

注-1）マージンは左右上下約3cmに設定し，1行35～40字で40行（日本文の場合，フォントサイズは10.5～12程度）にして下さい。

注-2）例えば，総説・論説がない場合は，C. 原著論文のように繰り返して下さい。

(3) 主要論文の別刷り：5編以内

(4) 現在までの教育研究内容の概要：A4用紙2枚程度

- (5) 着任後の教育研究に対する抱負：A4用紙2枚程度
- (6) 特筆すべき教育・研究業績（受賞や特許など），競争的資金獲得状況，社会活動や学会活動など
- (7) 本人について問い合わせができる研究者の氏名と連絡先：2名

3. 応募期日：平成23年5月12日（木）まで。

（当方から連絡する場合の宛先，電話番号及びメールアドレスを明記のこと）

4. 選考方法：一次：書類選考，二次：プレゼンテーションおよび面接（但し，旅費等の経費は自己負担とする。）

5. 提出方法：上記の提出書類（1）～（7）をPDFファイルに変換し，下記のメールアドレスにお送り下さい。

6. 書類送り先：岩手大学農学部応用生物化学課程 磯部公安（e-mail: kiso@iwate-u.ac.jp）宛
尚，メールのタイトルは「教員応募書類（応用微生物学）」と記載して下さい。

[付記]

- ・業績及び資格に係わる評価が同等である場合には，男女共同参画社会基本法の趣旨に則り，女性を優先的に採用する。
- ・応用生物化学課程の状況（平成23年3月22日現在） 現員：教授6名，准教授5名，助教0名。